

名神湾岸連絡線
計画段階評価
〔参考資料〕

平成29年1月23日

国土交通省 近畿地方整備局

1. 第2回意見聴取結果	・・・	1
2. 対策案の概要と意見聴取結果を踏まえた 重視すべき事項及び配慮すべき事項	・・・	19
3. 自治体への意見照会結果	・・・	20

1-1. 意見聴取の概要

■ アンケート調査概要

実施項目		実施概要	実施期間	回答状況	
アンケート調査	住民	沿道住民アンケート	H27/10/26(月)～11/15(日) ※対象:H27/11/15消印まで	回答数:1,670 回収率:24%	合計 回答数:6,949 回収率:24%
		周辺住民アンケート		回答数:1,969 回収率:20%	
	事業所	周辺事業所アンケート		回答数:3,310 回収率:26%	
		兵庫県道路利用者協会加入団体傘下の事業所アンケート			
	WEBアンケート	兵庫国道事務所HP上でアンケート実施		H27/10/26(月)～11/15(日)	
近隣SA・PAの道路利用者アンケート	4会場(名神高速道路吹田SA、阪神高速道路中島PA、朝潮橋PA、京橋PA)で利用者を対象にヒアリングを実施	吹田SA・朝潮橋PA :H27/11/6(金)・11/7(土) 中島PA・京橋PA(上下線) :H27/11/8(日)・11/9(月)	回答数:2,137		
オープンハウス	6会場(JR尼崎駅、阪神西宮駅、JR芦屋駅、JR灘駅、阪急今津駅、今津南会館)でオープンハウス来場者を対象にヒアリングを実施	JR尼崎駅・阪神西宮駅 :H27/10/30(金)・10/31(土) JR芦屋駅・JR灘駅 :H27/11/1(日)・11/2(月) 阪急今津駅 :H27/11/4(水)～11/8(日) 今津南会館 :H27/11/11(水)～11/15(日)	回答数:642		

2. ヒアリングによる意見聴取

経済・産業関係の代表	県内外の商工会議所・道路利用者団体(トラック協会、バス協会、タクシー協会)・観光団体(観光協会、旅行会社)に聞き取り (15カ所)
------------	--

■ アンケート調査概要

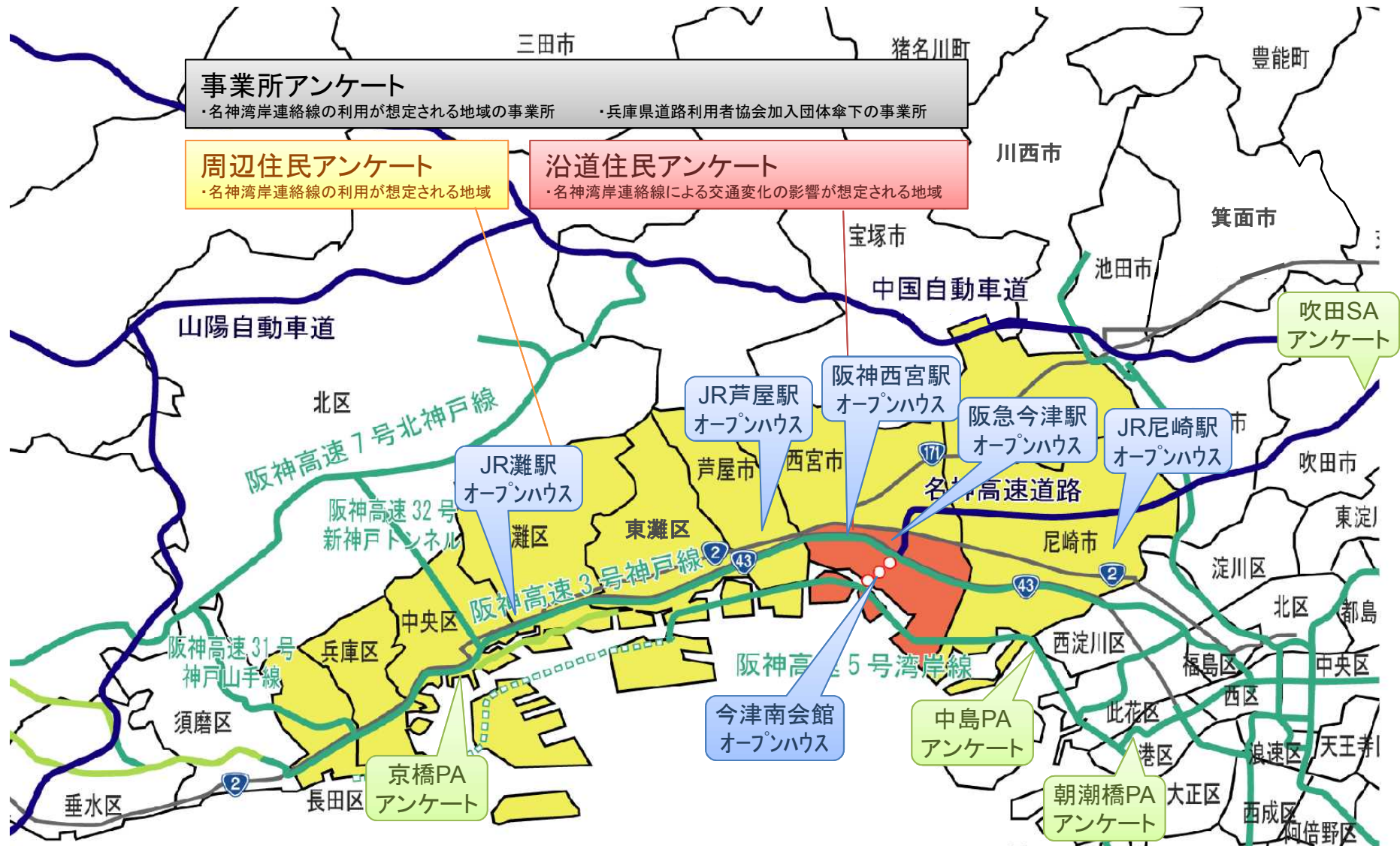
	回答者の属性	質問事項	回答方法
・住民 ・SA・PA道路利用者 ・オープンハウス ・WEBアンケート	①性別 ②年齢 ③郵便番号	①自動車の利用頻度	「ほぼ毎日」「週に3~4回程度」「週に1~2回程度」「月に2~3回」「月に1回程度」「それ以下」「運転しない」の7つから1つ選択
		②自動車利用の目的	「通勤・通学」「通院」「家事・買い物」「仕事・業務」「観光・レジャー」「運転しない」「その他」の7つから1つ選択
		③名神高速や阪神高速の利用頻度	「ほぼ毎日」「週に3~4回程度」「週に1~2回程度」「月に2~3回」「月に1回程度」「それ以下」「運転しない」の7つから1つ選択
		④課題への対応について	「有効だと思う」「どちらかと言うと有効だと思う」「どちらかと言うと有効だと思わない」「有効だと思わない」「どちらとも言えない」の5つから1つ選択
		⑤重視すべき事項	「阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路」「災害時等にも通行できる道路」「(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路」「(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路」「(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路」「計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路」「アップダウンが少なく、走行安全性が優れる道路」「物流の活性化のため大型車も走りやすい道路」「周辺道路への影響が少なく、地域分断が生じにくい道路」「沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路」「工事に伴う現道交通への影響が少ない道路」「工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路」「建設費用ができるだけ少ない道路」「その他」の14個から3つまで選択
		⑥ルート・構造検討の際に配慮すべき事項	⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項を具体的に回答
		⑦その他	その他の意見

■ アンケート調査概要

	回答者の属性	質問事項	回答方法
事業所	①従業員数 ②業種 ③郵便番号	①自動車の利用頻度	「ほぼ毎日」「週に3~4回程度」「週に1~2回程度」「月に2~3回」「月に1回程度」「それ以下」「運転しない」の7つから1つ選択
		②自動車利用の目的	「営業」「運送・運搬」「調査」「送迎(顧客)」「送迎(社内)」「旅客」「通勤」「保持していない」「その他」の9つから1つ選択
		③名神高速や阪神高速の利用頻度	「ほぼ毎日」「週に3~4回程度」「週に1~2回程度」「月に2~3回」「月に1回程度」「それ以下」「運転しない」の7つから1つ選択
		④課題への対応について	「有効だと思う」「どちらかと言うと有効だと思う」「どちらかと言うと有効だと思わない」「有効だと思わない」「どちらとも言えない」の5つから1つ選択
		⑤重視すべき事項	「阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路」「災害時等にも通行できる道路」「(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路」「(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路」「(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路」「計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路」「アップダウンが少なく、走行安全性が優れる道路」「物流の活性化のため大型車も走りやすい道路」「周辺道路への影響が少なく、地域分断が生じにくい道路」「沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路」「工事に伴う現道交通への影響が少ない道路」「工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路」「建設費用ができるだけ少ない道路」「その他」の14個から3つまで選択
		⑥ルート・構造検討の際に配慮すべき事項	⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項を具体的に回答
		⑦その他	その他の意見

1-1. 意見聴取の概要

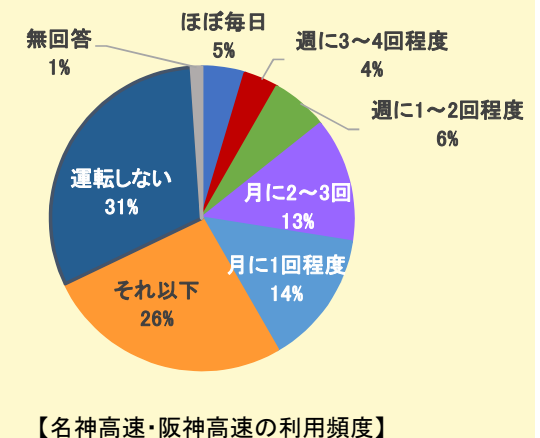
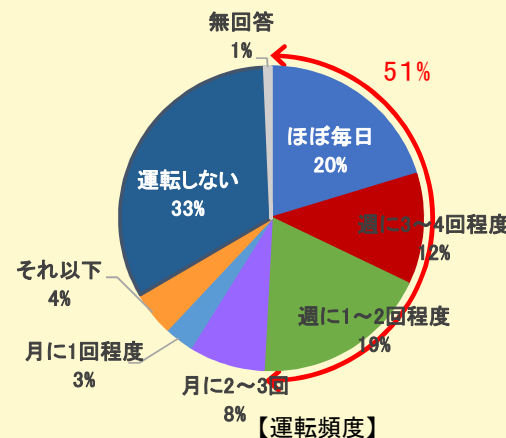
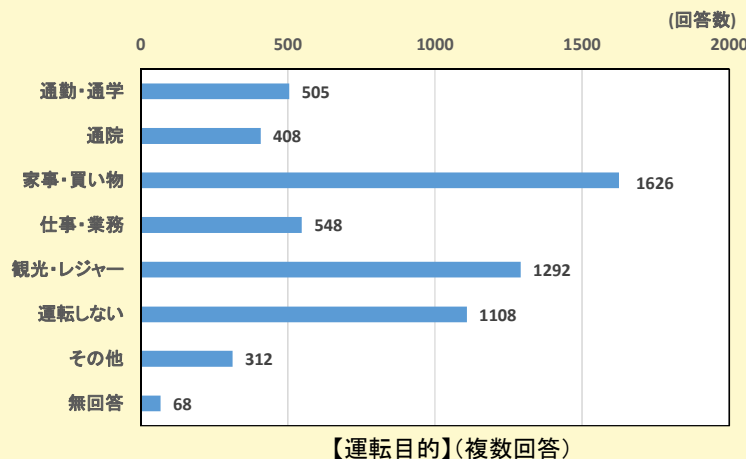
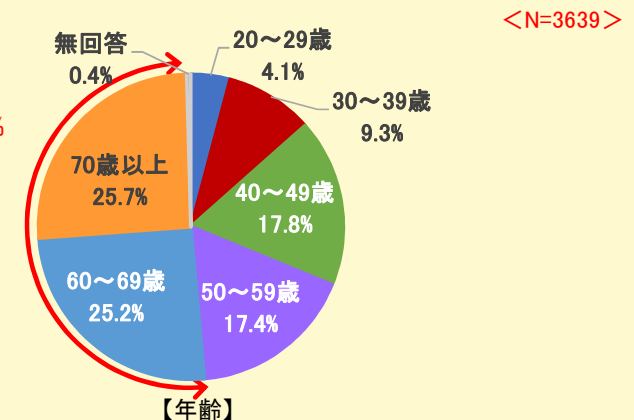
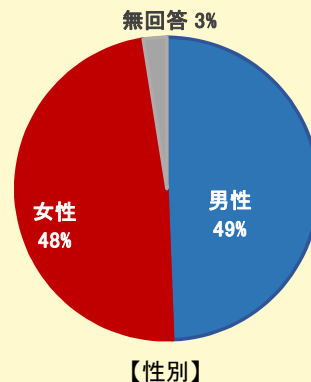
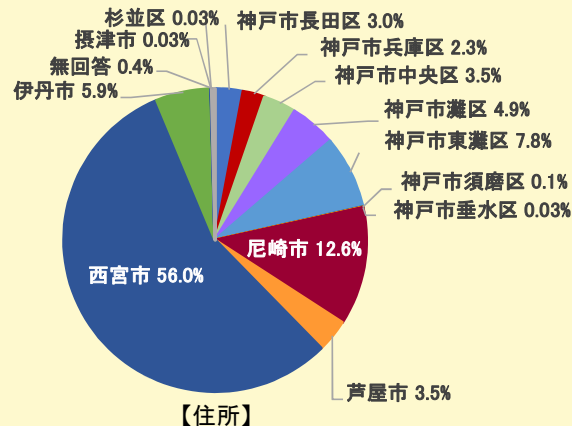
■ アンケート調査対象範囲等



1-1. 意見聴取の概要

<回答者の属性：沿道住民・周辺住民（郵送アンケート）>

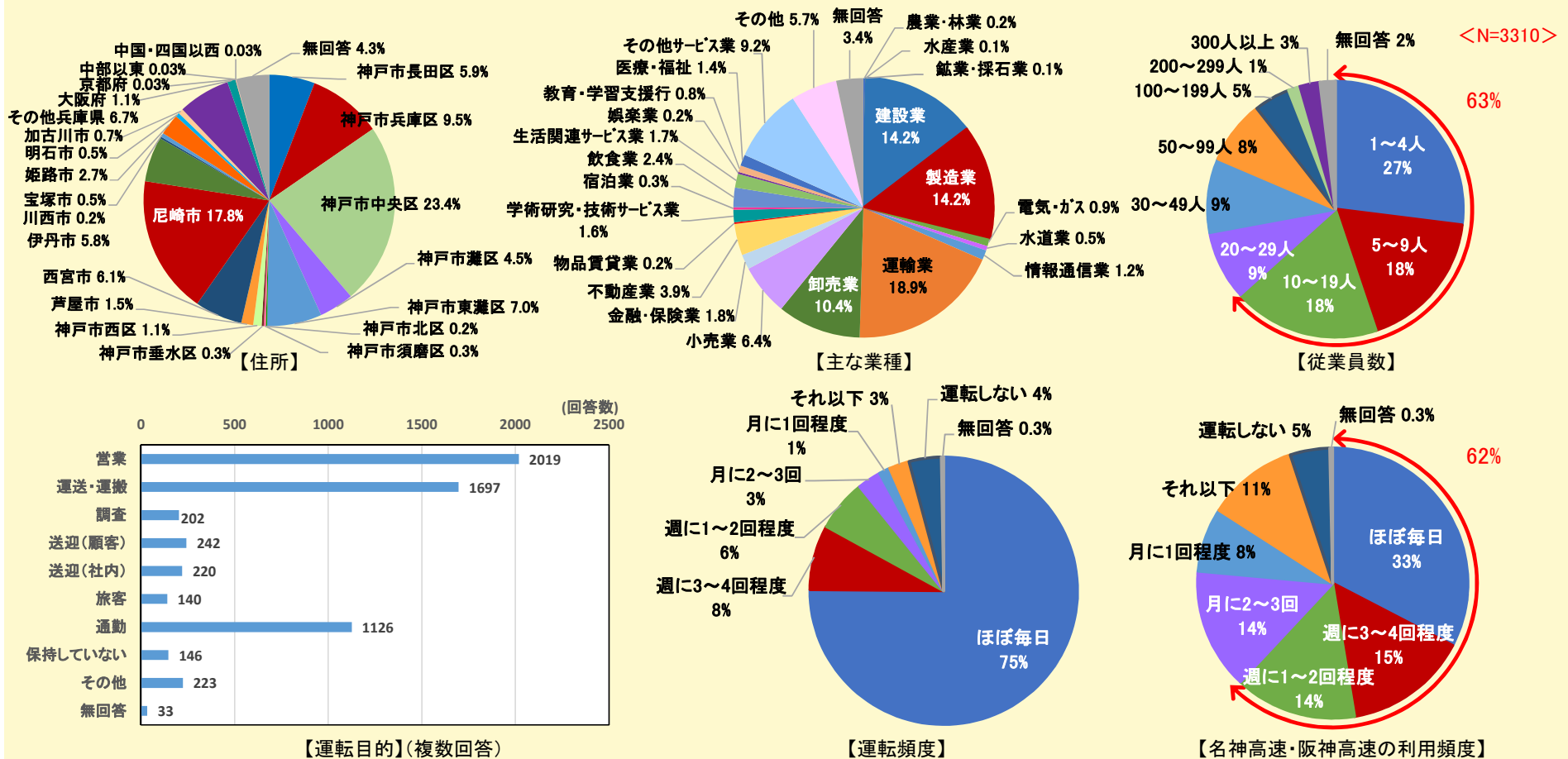
- 男女比はほぼ等しい。
- 年齢構成は60歳以上が約5割を占める。
- 週に1回以上運転される人は約5割を占める。一方、運転しない人が約3割を占める。



※N=回答者数

<回答者の属性：事業所（郵送アンケート）>

- 業種は運輸業、製造業、建設業が多い。
- 従業員数20人未満の事業所が多く、**約6割**を占める。
- 名神高速・阪神高速を週に1回以上利用している事業所が**約6割**を占める。



※N=回答者数

■オープンハウス、SA・PA道路利用者アンケートの開催概要

	開催場所	実施時期	来訪者(うちアンケート回答者)
オープンハウス	JR尼崎駅	平成27年10月30日(金)、31日(土)	189名(69名)
	阪神西宮駅	平成27年10月30日(金)、31日(土)	165名(48名)
	JR芦屋駅	平成27年11月1日(月)、2日(火)	309名(104名)
	JR灘駅	平成27年11月1日(月)、2日(火)	169名(42名)
	阪急今津駅	平成27年11月4日(水)~8日(日)	627名(159名)
	今津南会館	平成27年11月11日(水)~15日(日)	265名(220名)
道路利用者アンケート SA・PA	吹田SA	平成27年11月6日(金)、7日(土)	(413名)
	朝潮橋PA	平成27年11月6日(金)、7日(土)	(391名)
	中島PA	平成27年11月8日(日)、9日(月)	(404名)
	京橋PA	平成27年11月8日(日)、9日(月)	(929名)

■オープンハウス開催状況

○阪神西宮駅

平成27年10月31日(土)の状況



○今津南会館

平成27年11月13日(金)の状況



■SA・PA道路利用者アンケート開催状況

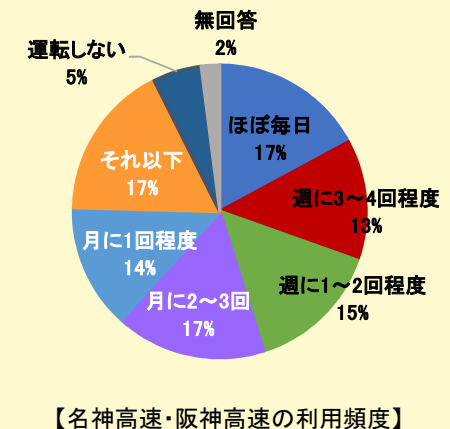
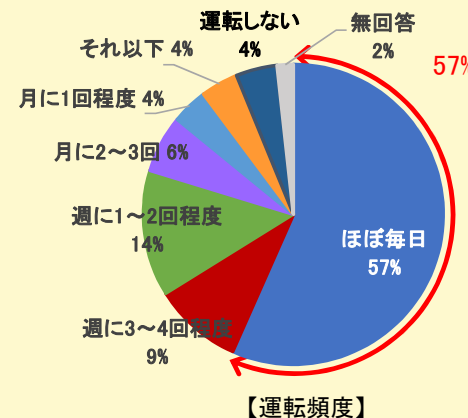
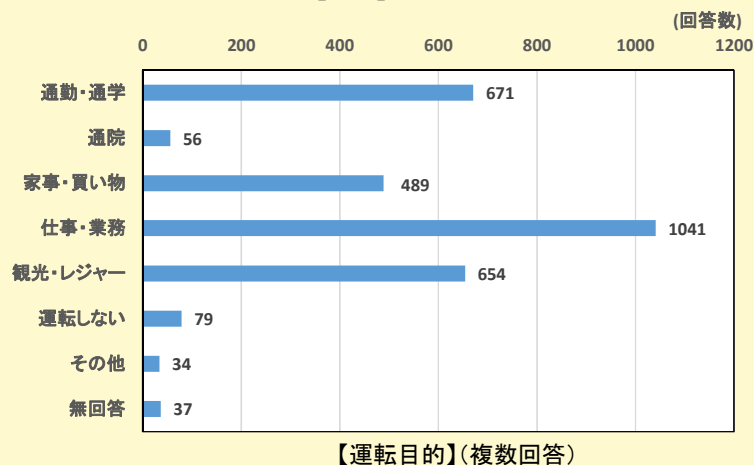
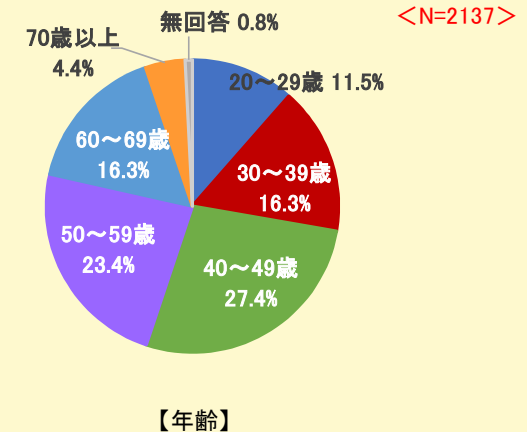
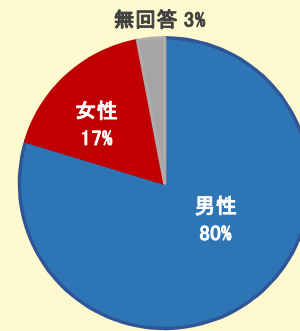
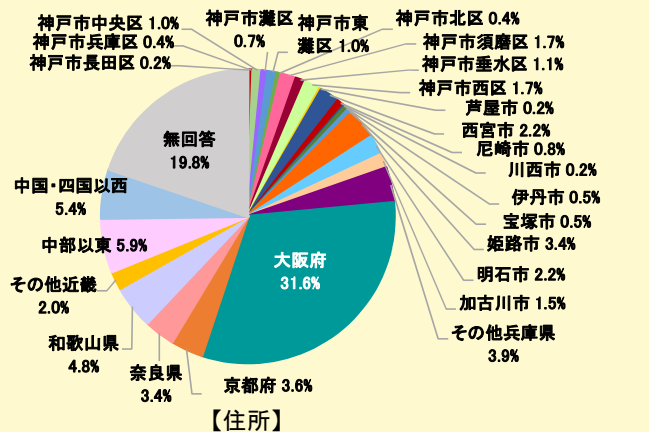
○京橋PA上り線

平成27年11月8日(日)の状況



<回答者の属性: SA・PAヒアリング>

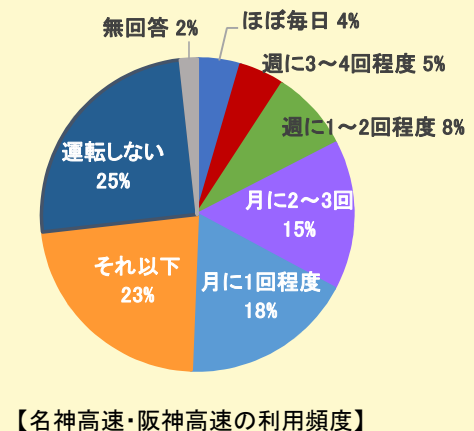
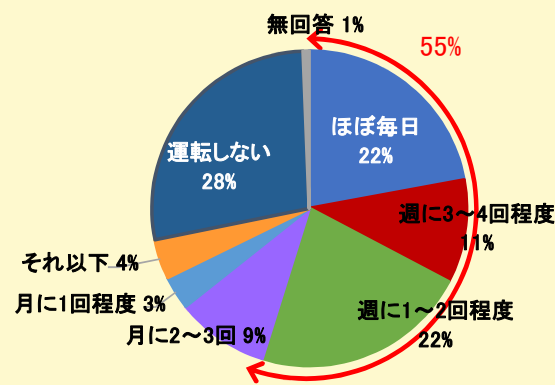
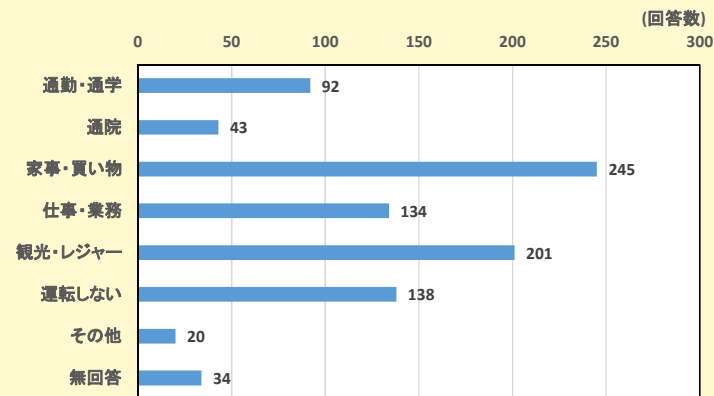
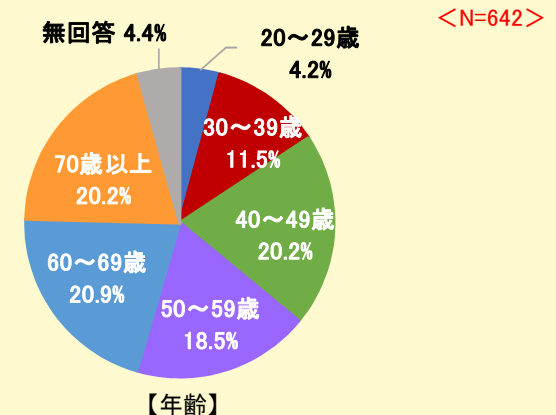
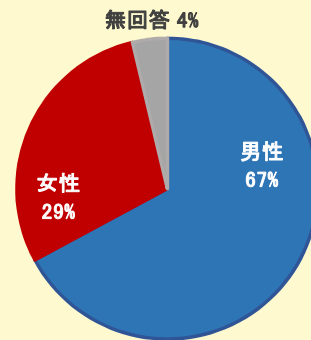
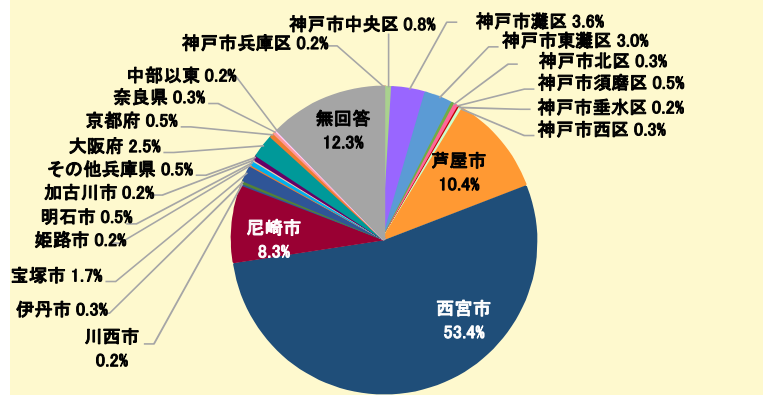
- 男女比は男性が8割、女性が約2割であった。
- ほぼ毎日運転している人が最も多く、約6割であった。



※N=回答者数

<回答者の属性:オープンハウス>

- 男女比は男性が約7割、女性が約3割であった。
- 週に1回以上運転する人は約6割、運転しない人が約3割であった。



※N=回答者数

■ ヒアリングによる意見聴取の実施概要

	団体名	実施時期
商工会議所	芦屋市商工会	平成27年12月9日(水)
	尼崎商工会議所	平成27年12月9日(水)
	神戸商工会議所	平成27年12月10日(木)
	西宮商工会議所	平成27年12月15日(火)
	京都商工会議所	平成28年1月13日(水)
道路利用者団体	大阪府トラック協会	平成27年12月2日(水)
	福井県トラック協会	平成27年12月4日(金)
	京都府トラック協会	平成27年12月10日(木)
	滋賀県トラック協会	平成28年1月21日(木)
	兵庫県トラック協会 兵庫県バス協会 兵庫県タクシー協会	平成27年12月18日(金)
観光団体	神戸国際コンベンション協会	平成27年12月11日(金)
	(株)JTB西日本	平成28年1月7日(木)
	近畿日本ツーリスト(株)神戸支店	平成28年1月19日(火)

■ ヒアリング実施状況

○京都商工会議所



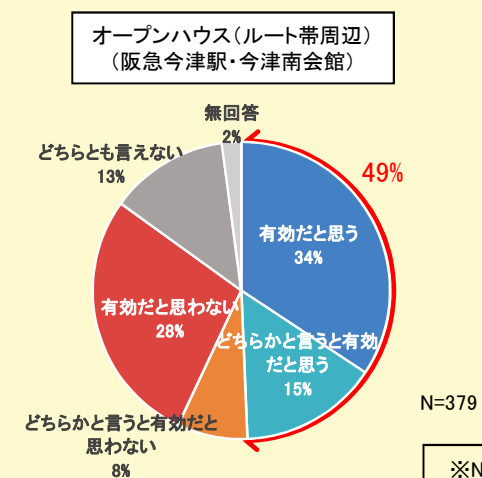
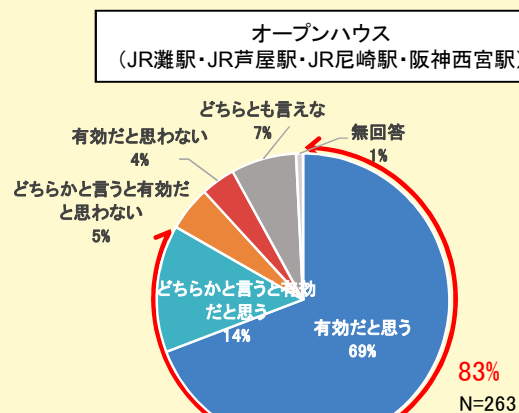
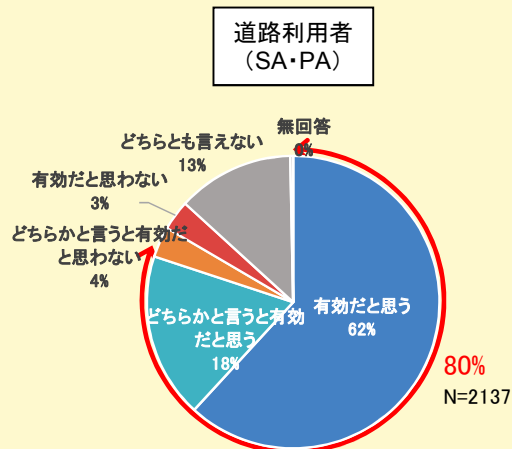
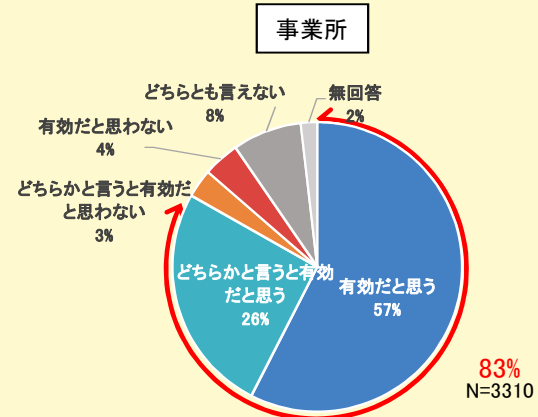
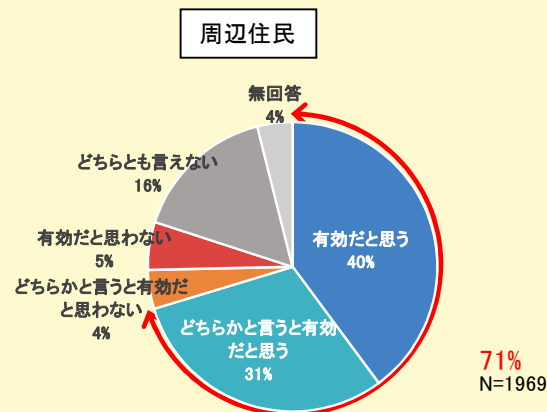
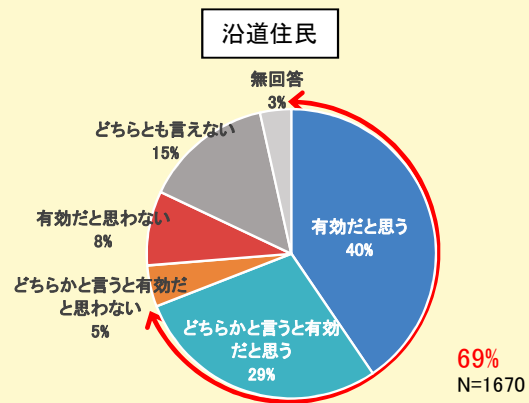
○兵庫県道路利用者団体 (トラック協会・バス協会・タクシー協会)



<課題への対応について>

➤ 概ね7~8割の方が地域の交通課題に対して、名神湾岸連絡線の整備は有効であると回答。

問4. 地域の交通課題への対応策として、名神高速道路と阪神高速湾岸線を接続する道路((仮称)名神湾岸連絡線)の整備が有効だと思われますか。



※N=全体数

1-2. アンケートの調査結果

＜対策案を選ぶ際に重視すべき事項及び、配慮すべき事項＞

- 大半の属性で「1. 阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路」「2. 災害時等にも通行できる道路」「3. (周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路」が多く、重視すべき事項とするのが妥当。
- 一方で、ルート帯周辺の住民では「4. (沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路」「9. 周辺道路への影響が少なく、地域分断が生じにくい道路」が多く、配慮すべき事項とするのが妥当。

問5. 今回、同一のルート帯の中で高架案・地下案(高架構造+地下構造)を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？特に重要だと思われる番号を3つまで選び、解答欄の口にチェックをつけてください。

	沿道住民	周辺住民	事業所	道路利用者 (SA・PA)	オープン ハウス ※1	オープン ハウス(ル ート帯周 辺) ※2	WEBアン ケート
1.阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。	685	926	2,330	1,501	155	95	36
2.災害時等にも通行できる道路。	706	930	1,258	658	92	105	22
3.(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。	543	593	1,132	429	76	68	14
4.(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。	350	309	384	185	44	153	13
5.(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。	289	277	240	172	41	83	8
6.計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。	412	430	568	315	48	66	8
7.アップダウンが少なく、走行安全性が優れる道路。	105	180	340	420	31	28	3
8.物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。	109	191	571	211	42	24	5
9.周辺道路への影響が少なく、地域分断が生じにくい道路。	272	275	351	198	19	99	10
10.沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。	71	62	102	111	9	20	0
11.工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。	139	143	402	204	10	25	6
12.工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。	191	173	175	99	22	61	5
13.建設費用ができるだけ少ない道路。	295	447	576	421	80	59	13
14.その他	59	63	50	80	20	50	5
全体数	4,226	4,999	8,479	5,004	689	936	148
回答者数	1,632	1,926	3,158	2,116	256	366	53

※1 オープンハウス:JR灘駅・JR芦屋駅・JR尼崎駅・阪神西宮駅

※2 オープンハウス(ルート帯周辺):阪急今津駅・今津南会館

1-2. アンケートの調査結果

➤ 自由意見においては、重視・配慮すべき具体の理由が確認された。

問6. ⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせください。(自由回答)

全体

<主な意見>

No	問5選択項目	自由意見
1	阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路。	■ 名神湾岸連絡線のインターチェンジで渋滞が発生しないように 分岐の設計に時間をかけるべき。(事業所 卸売業)
2	災害時等にも通行できる道路。	■ 南海トラフ地震の発生の可能性も言われているため、 災害発生時の一時避難やライフライン確保時を見すえた構造やルート策定 が望ましいと感じる。(沿道住民 40代 女性) ■ 阪神淡路大震災、東日本大震災クラスの 大災害発生時にも有効に活用・活躍できる道路 を作してほしい。(事業所 金融・保険業)
3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。	■ 周辺道路の渋滞緩和による沿線環境の改善に大きくつながると考えられる走行安定性、経済性に優れる案で推進すべきである。(WEB 60代 男性)
4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。	■ 住宅が多い中に建設すると、 出来上がった後の騒音対策が先もって必要 と思います。(沿道住民 60代 女性) ■ 周辺に小、中学校の通学路 になっている場所あり充分配慮すること。(沿道住民 70代 女性) ■ 本計画による、完成後の沿線環境の悪化が考えられるが、 環境対策には予算上の制限をかけずに実施 していただきたい。(WEB 60代 男性)
5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。	■ 歴史ある西宮の酒づくりのため、 宮水への影響がない構造 としていただきたい。(周辺住民 40代 男性)
6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。	■ 高速道路の渋滞の為、 生活道路に大型車両等の進入 もあるため、その辺りを踏まえた計画をして頂きたい。(沿道住民 30代 男性)
7	アップダウンが少なく、走行安全性が優れる道路。	■ カーブは緩やかにする。 現有高速道との接続部の安全対策 。(事業所 建設業)
8	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。	■ 湾岸関係の 大型車両の通行しやすい道路網の整備 を、環境問題も含めて検討してほしい。(事業所 その他)
9	周辺道路への影響が少なく、地域分断が生じにくい道路。	■ 現在の 環境を分断しないように 。(沿道住民 60代 男性)
10	沿道街区の乗り入れ形態の変更が少ない道路。	■ 周辺とのアクセス をよく計算して考えて欲しい。(事業所 その他サービス業)
11	工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。	■ 計画区間は普段でも交通量が多いため、 工事中に渋滞を発生させないように特に配慮 を求める。(事業所 その他)
12	工事により移転の必要な家屋・施設等ができるだけ少ない道路。	■ 工事により移転の必要の少ない道路 。建設費用ができるだけ少ない道路。災害時等に通行できる道路。(事業所 建設業)
13	建設費用ができるだけ少ない道路。	■ 車線の最小化など費用削減 を徹底すべき。(沿道住民 50代 女性)

1-2. アンケートの調査結果

➤ 自由意見においては、重視・配慮すべき具体の理由が確認された。

問6. ⑤でチェックした項目について、今後具体的な検討をする際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせください。(自由回答)

<主な意見>

オープンハウス(ルート帯周辺)
(阪急今津駅・今津南会館)

No	問5選択項目	自由意見
2	災害時等にも通行できる道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 災害時に容易にアクセスできることが重要。⇒高架案がよい(40代 男性) ■ 災害時に有効利用できる道にして欲しい。音や公害等、近隣への環境の配慮。費用が安く、安全な道が良い。(50代 男性)
3	(周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現在国道43号線で起きている環境問題に配慮してほしいと思うと共に、工事中やその後の周辺環境にも配慮してほしいです。(20代 男性)
4	(沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 計画周辺の沿道環境に対して、排気ガスや騒音、景観を損なう等がなるべくないよう配慮して欲しい。(20代 女性) ■ ルート帯直近に居住しているので、できるだけ地下に道路を通して欲しい。環境と景観に十分配慮して欲しい。(70代 男性) ■ 新しいマンション、戸建ても多く、小さい子供も多いので、住環境に配慮して欲しい。(騒音・排気ガス等)高速道路が渋滞したときに、一般道も混雑する傾向がある。高速道路が出来る事によって、子供たちの通学路が余計に混雑する事が心配。(属性無回答) ■ ここは学校や老人施設、住居、スーパーなどあります。生活に大変支障があるので心配です。騒音、環境に安全第一でない住民は賛成しないと思う。(40代 女性)
5	(沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 酒蔵(宮水)があるので配慮してほしい 中学校、幼稚園があるので!!(70代 男性) ■ 酒工場につとめている人とか多数いるので宮水には配慮すべき。(50代 男性)
6	計画周辺の生活道路を通過する車の減少につながる道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新しいマンション、戸建ても多く、小さい子供も多いので、住環境に配慮して欲しい。(騒音・排気ガス等)高速道路が渋滞したときに、一般道も混雑する傾向がある。高速道路が出来る事によって、子供たちの通学路が余計に混雑する事が心配。(属性無回答)
8	物流の活性化のため大型車も走りやすい道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ ランプについて、大型車が入りやすい構造にして欲しい。(20代 男性)
11	.工事に伴う現道交通への影響が少ない道路。	<ul style="list-style-type: none"> ■ 道路をつくるのは良いが、新たな渋滞箇所をつくらないようにしてほしい。(属性無回答)

<その他(自由意見)>

➤ 「大阪湾岸西伸部」「ルート計画・構造」「渋滞」「通行料金」等に関する意見が寄せられている。

問7. その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)

全体

<主な意見>

項目	自由意見
大阪湾岸道路西伸部に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 慢性的な3号神戸線の渋滞を低減するには、5号湾岸線の西への延伸を早くする必要があると思います。(沿道住民 60代 女性) ■ 今回の連絡線は、湾岸線西伸があつて成り立つと思うので、湾岸線西伸の具体的な計画も合わせて示して欲しい。(周辺住民 40代 男性) ■ できるだけ早期に六甲アイランドより以西の湾岸線延長工事を行い第二神明等とつないで流れを良くして欲しい。(事業所 生活関連サービス業) ■ まずは西伸部をつくってから、名湾を判断すべき。名神からの交通量があるのか調査が必要。(オープンハウス 50代 男性)
ルート計画・構造に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ わかりにくくなるので迷いにくいように、わかりやすいシンプルなものにして欲しい。(オープンハウス 20代 男性) ■ 災害時に緊急車両専用道路が確保出来る道路が必要。ドクターヘリが離着陸できるスペースが必要。(周辺住民 60代 男性)
渋滞に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現在の渋滞の緩和につながると希望がもてる。(周辺住民 60代 女性) ■ とにかく渋滞が多すぎるので何とか緩和出来る工夫をして計画して欲しい。(事業所 製造業)
通行料金に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高速道路通行料が高い為、利用度が減り、一般幹線道路が渋滞している(事業所 製造業) ■ 料金がどうなるのか。利用しやすい料金。目的に合わせて高速・一般道が使用できるように。(オープンハウス 40代 女性)
説明責任・意見聴取に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 必ず不利益を受ける人は出るので、今の時代にあつた方法で住民に精一杯のコミュニケーションをして下さい。(周辺住民 30代 女性)
住環境に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 連絡線ができれば確かに便利になると思うが、工事に伴う揺れや騒音に悩まされ、家屋に生じる不具合など、一番迷惑する周辺住民の生活は守られるのでしょうか。(沿道住民 50代 女性)
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 渋滞緩和等利便性が向上すると思うので是非実現させてほしいと考えます。(周辺住民 50代 男性) ■ 建設に向けて早期に決定。積極的に推進をして欲しい。(事業所 運輸業) ■ 少しくらい不便でも良いと思います。周辺住民に害を及ぼす道路建設はやめてほしい。(沿道住民 70代 女性) ■ 大気汚染、騒音、低影響、安全に考慮した計画実施を望む。(沿道住民 50代 女性) ■ 43号線沿いは海拔が低く、海水の侵入が明らかです。その点も含めて計画してほしい。(周辺住民 60代 女性) ■ 安全な道路の為に良い計画、実行してほしい。一般道でのトラックの道をふさぐ事のないように計画してほしい。(沿道住民 50代 女性) ■ 時代の急速な変化に合わせてできるだけ工期の短縮をお願いしたい。(事業所 製造業)

<その他(自由意見)>

➤ 「大阪湾岸西伸部」「住環境」「説明責任・意見聴取」等に関する意見が寄せられている。

問7. その他ご意見がありましたらお聞かせください。(自由回答)

オープンハウス(ルート帯周辺)
(阪急今津駅・今津南会館)

<主な意見>

項目	自由意見
大阪湾岸道路西伸部に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 西伸部と一体で整備しなければ意味がないと思う。西宮IC以东から、第二神明道路に抜けていく車が少なければ、整備の意味がないと思う。(40代 男性) ■ 湾岸線の西伸部と名神湾岸連絡線を両方セットで出来るだけ早急に整備して欲しい。(40代 男性) ■ この事業については、湾岸延伸線とのかね合いも含めて考えてほしい。2つの事業が連携してこそ、効果が大きくなると思います。(20代 男性)
住環境に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 名湾を建設するにあたり、周辺住民の方への影響が心配。高速道路の料金がどうなるのか気になる。(20代 男性) ■ どちらにしろ、そういう道路が計画される代償として、地域の美化、緑を多く、綺麗にして頂きたい。(60代 女性)
説明責任・意見聴取に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ アンケート調査をもっと多くの人に送ってほしい。(特にルート範囲内に入っている所にお願ひしたいです。)(50代 女性) ■ いつの間にか道路計画が整備を前提に進んでいる気がする。(知事や市長が整備することを前提に要望、活動している等)(40代 女性)
ルート計画・構造に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 西宮ICより西側に公園など市の土地があるため、その土地を活用して港の方へ行った方が良い。その方が、用地交渉する相手も少なくすむ。(70代 男性)
安全に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 通学路がはりめぐらされている中、危険度があがるのではないかと子供関係に携わっているので心配です。(60代 女性)
補償・立ち退きに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 立ち退きの際の補償について、金銭だけでなく、代替地の協力等についても対応して頂きたい。(60代 女性)
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境が悪くなる、騒音、空気汚染等が気になるので、ない方が良い。(50代 女性) ■ この名神湾岸連絡線事業には、絶対、反対である。もし道路整備をする場合は、環境が悪化(特に大気)して、持病のぜん息に影響が出るので、家を買って引越出来るようにして欲しい。(60代 女性) ■ 名湾の整備は不要。それよりも高速料金を安くして欲しい。アンケートは周辺住民はOKというに決まっている。便利だと思いが、地元住民が反対しているのならやるだけのメリットはないと思う。(70代 男性)

1-3. ヒアリングによる意見聴取結果

➤ 各団体へのヒアリングで確認された意見は、アンケート結果と同様であった。

＜ルート・構造に関する主な意見＞

意見分類	意見の具体例	団体名
1. 阪神高速3号神戸線の渋滞を緩和する道路	定時性の確保はどの商売でも重要なので是非やっていただきたい。	商工会議所
	京都、大阪、神戸のバスでの移動が容易になるのでこの計画は有効。	観光団体
	移動時間が少しでも短縮できるように出来るだけ早く整備してほしい。	道路利用者団体
	整備されることで湾岸線に神戸線の交通が転換し、神戸線の渋滞が減れば恩恵は受ける。	道路利用者団体
2. 災害時等にも通行できる道路	地震による津波が起きた際に高架であれば逃げ場にもなる。	商工会議所
	災害時に有効であるので活用したい	道路利用者団体
3. (周辺)阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境への影響を改善する道路	環境面への配慮から、43号を通らなくていいように西伸部含め早期の整備を望む。	道路利用者団体
4. (沿道)計画周辺の沿道環境への影響が少ない道路	沿道住民の理解を得ながら進めていくことが早期整備につながると思うので、配慮して進めていってほしい。	商工会議所
5. (沿道)地下水(宮水)の水質変化の懸念が少ない道路	名湾周辺には酒蔵が多く、宮水への影響を考えると高架がいい。	商工会議所
7. アップダウンが少なく、走行安全性が優れる道路	線形が良く見通しのきく道路が事故が少ないと思われる	道路利用者団体
8. 物流活性化のため大型車も走りやすい道路	危険物積載車・特殊車両が通行しやすいような構造を望む。	道路利用者団体
11. 工事に伴う現道交通への影響が少ない道路	施工中の影響(通行止めなど)ができるだけ少なくなるように工期は短くしてほしい。	観光団体
13. 建設費用ができるだけ少ない道路	地下の方が沿道住民への環境面での影響は少ないだろうが、コスト・工期を考えると高架がいいだろう。	商工会議所
	早期整備を希望しているので、工期・コストの短い・低い高架構造がいい。	商工会議所
	コストが高いと通行料金に反映されるのではないかと考えるとコストが安い方がいい。	道路利用者団体

1-3. ヒアリングによる意見聴取結果

- 道路ネットワーク整備への期待について、大阪湾岸道路西伸部との一体整備及び早期整備の意見が寄せられている。
- 名神湾岸連絡線の整備について、商工会議所・観光団体※1は定時性の確保、道路利用者団体※2は沿道環境・交通安全に対する効果をそれぞれ期待している。
- ルート帯・構造について、各団体とも沿道住民への配慮を考慮しつつも、高架構造を望む意見が寄せられている。
- 計画段階評価手続きについて、早く進めてほしいとの意見が寄せられている。
- 計画にあたっての配慮事項は、低コストへの意見が寄せられている。

<その他(自由意見)>

意見分類	意見の具体例	団体名
道路ネットワーク整備に関すること	名湾の存在によって西伸部の必要性を増すことができるので西伸部早期着手にも効果がある。	商工会議所
	名湾だけ整備してしまうと、湾岸線に流れてきた車により、住吉浜の渋滞がさらに増えると思うので、 <u>名湾のみならず、西伸部との一体整備を望む。</u>	道路利用者団体
	・海外からの観光客をいかに神戸へ呼び込むのが大事。大阪から神戸への移動は湾岸線が切れているのと <u>神戸線の渋滞がネック。</u>	観光団体
期待する効果	名湾が完成するだけでも <u>物流の活性化は大いに期待できる。</u>	商工会議所
	整備によって <u>渋滞が解消されるとドライバーの拘束時間・負担が減り、事故の減少につながる。</u>	道路利用者団体
	<u>閑空に行く際には湾岸線を使うので、使いやすくなるのはありがたい。</u>	観光団体
ルート帯・構造について	ルートについては <u>丁寧に説明していくことが重要であり、早期実現にもつながる。</u>	商工会議所
計画段階評価手続きについて	この程度の金額・規模の事業であれば、 <u>もう少し早くやってほしい。</u>	道路利用者団体
	現段階ではルート帯を示している程度で、具体的なルートを決めていくとすると今後時間がかかると思うので、 <u>手続きはもう少し早くやってほしい。</u>	道路利用者団体
計画にあたっての配慮事項	<u>トラック業者が利用しやすい料金負担にしてほしい。</u>	道路利用者団体

※1 観光団体:観光協会、旅行会社

※2 道路利用者団体:トラック協会、バス協会、タクシー協会

2. 対策案の概要と意見聴取結果を踏まえた重視すべき事項及び配慮すべき事項

19

比較案		高架案		地下案（高架構造＋地下構造）		
対策案の要旨		名神高速道路から阪神高速5号湾岸線間を高架構造で接続する案		名神高速道路から阪神高速5号湾岸線間を高架構造から地下構造に移行した後、高架構造で接続する案		
政策目標	渋滞の緩和	－	阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。	－	阪神高速3号神戸線・国道43号の交通量が低減できる。	
	災害時等に強い道路ネットワークの確保	○	災害時等の代替路としての機能が期待できる。	△	災害時等の代替路としての機能が期待できるが、浸水を考慮した対策が必要。また、トンネル内に排水施設、換気施設、消火設備等が必要。	
	沿道環境の改善	(周辺)	－	阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。	－	阪神高速3号神戸線・国道43号の沿道環境が改善される。
		(沿道)	○	地下水(宮水)への影響は橋梁基礎部であり限定的。	△	トンネル区間での地下水(宮水)への影響が懸念される。
	交通安全の確保	(地域)	－	生活道路を通過・流入する交通量が低減できる。	－	生活道路を通過・流入する交通量が低減できる。
		(通行車両)	○	アップダウンが少ないため、走行安全性が優れる。	△	アップダウンが多いため、走行安全性が劣る。
	物流の活性化	－	臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。	－	臨海部と内陸部、空港間、都市間の連携強化が期待できる。	
その他	地域分断（周辺道路への影響）	○	高架構造で通過するため、地域分断は生じない。周辺道路への影響は限定的である。	△	高架構造から地下構造の移行区間で交差道路の分断・迂回を伴い、周辺道路への影響が大きい。	
	沿道街区への影響	○	沿道街区への乗り入れについて影響は発生しない。	△	高架構造から地下構造の移行区間で、沿道街区への乗り入れに不便が生じる。	
	工事の影響	○	本線工事に伴う規制の影響は限定的である。	△	本線工事(掘割構造)、交差道路の立体化工事に伴う街路の通行止めが発生する。	
	影響する家屋・施設数	○	約90棟	△	約160棟	
	概ねの建設費用	○	約600～700億円	△	約1200～1300億円	

意見聴取結果を踏まえた重視すべき事項及び、配慮すべき事項


【凡例】 ○：他案に比べて優れる ー：他案と同等 △：他案に比べて劣る

3. 自治体への意見照会結果 ~対応方針(案)に対する意見~

■ 意見照会の回答(兵庫県知事)

道企第1293号
平成29年1月20日

国土交通省近畿地方整備局長様

兵庫県知事 井戸 敏三 

道路事業の計画段階評価に係る意見照会について (回答)

平成29年1月19日付け国近整道調第12号で照会のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

名神湾岸連絡線における対応方針(案)について、同意します。

本路線は、先端医療・航空機など次世代産業の研究開発・生産拠点が多数立地する大阪湾ベイエリアと国土軸である名神高速道路を結び、今年度新規事業化された大阪湾岸道路西伸部と一体となって広域的な道路ネットワークを形成するとともに、全国ワースト1位の阪神高速神戸線の渋滞緩和、国際コンテナ戦略港湾阪神港の物流、関西3空港の連携強化を図る上で、重要な道路です。


このため、今後、必要な手続きを着実に進め、早期に事業化されるよう願います。兵庫県においても、早期事業着手に向け、地元西宮市と連携し都市計画等の手続きの円滑化に努めてまいります。

(問い合わせ先)
兵庫県県土整備部土木局
道路企画課計画調査班長 多田
TEL 078-362-3514

■ 意見照会の回答(西宮市長)

西都計発第60号
平成29年1月19日

国土交通省 近畿地方整備局
兵庫国道事務所長様

西宮市長 今村 岳司 

名神湾岸連絡線の計画段階評価に係る意見照会について (回答)

平素は、西宮市の都市行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成29年1月19日付け国近整兵計第33号で照会のあった標記の件につきまして、下記のとおり回答いたします。

記

「名神湾岸連絡線」の計画段階評価における対策方針(案)に同意いたします。

当該道路は、阪神・神戸地域の慢性的な渋滞解消や国道43号の沿道環境の改善に資するとともに、本市臨海部の交通問題の解決や沿道環境の改善のために必要な道路と考えており、大阪湾岸道路西伸部にあわせて整備が図られるよう期待しております。

なお、今後の計画の具体化に際しては、周辺の住環境や景観に対する影響とその対策について十分なご配慮をお願いいたします。

また、地元調整等につきましては、市としても引き続き協力してまいりますので、国におかれましても、地域関係者の理解と協力を得られるようご配慮をお願いいたします。